



令和7年5月号 Vol.87
情報メディア教育センター

木々の緑がまぶしい季節になりました。新入生の皆さんはそろそろ学校にも慣れてきたところでしょうか。

大阪で開催されている万博。もう行かれた方いますか。結構好評のようで、私もいつ行こうか思案中です。

まずは大屋根リングから会場を眺めてから、各国のパビリオンみてまわろうかな。万博大好き人間なので楽しみです。

さてさて、どんな未来に出会えるのかな。



司書日記

やっぱ映画館がいいなー。最近見た映画 2本

観たい映画はたくさんあるけれど、なかなか時間が合わず見逃した映画も多い。アマプラとか薦められるけどやっぱり映画は映画館で観たい。そんな私がこの1年間で観た映画のなかから2本を厳選して紹介します。

フェイクばかりの世の中、リアルが尊い。

「14歳の栞」 於：センチュリーシネマ

監督：竹林 亮



名古屋・栄のミニシアター「センチュリーシネマ」。大きな映画館では上映されないようなマイナーな映画や芸術性の高い映画が掛かるので気に入っている。

「14歳の栞」。ある中学校の2年生35人全員に密着したドキュメンタリーで14歳のなんてことない日常とホンネが次々にスクリーンに映し出される。中学生ってアレコレ大変そうだけど、自分の中学時代を振り返ってみると、修学旅行も文化祭も、勉強でさえも不思議にいい思い出しかない！「なんでだろう」と考えてみた。単に忘れてるのか？うーん、きっと福井の穏やかな田舎の中学校で、スマホもSNSも何にもなかったおかげで、のんびりできたからかな。今の時代にもう一度中学生に戻ったら、スクリーンのみんなと同じように悩んだりしてたかも。主題歌は「尾崎世界観」の『栞』。疾走感が心地よかったー。

「侍タイムスリッパ」 於：東員イオンシネマ

監督：安田 淳一

出演：山口馬木也、沙倉ゆうの、他

「侍タイ」。悪い人が一人も出てこない映画

会津藩の武士・高坂新左衛門が、落雷によって現代の時代劇撮影所にタイムスリップ、自分の居場所を見つけて現代になじんでいくというコメディ映画。実を言うと、この手の映画は私の中ではだいたいスルーする。隣の人が「面白かった」と言っていたので、まあ、近所のイオンで観ることに。感想をひとこと言うと、「よし、明日からも頑張ろう」と思えるような映画だった。



知人ぞ知る映画の聖地、滋賀県油日神社。高坂と風見が真剣で勝負するクライマックスシーンが撮影された。社務所横には「侍タイ」のポスターが飾られていた。

山口さんが演じた朴訥な侍「高坂」が◎。テレビ番組に感動した涙、トラックに驚く姿、ビールを初めて飲んだ時の顔、昔のお侍が現代にタイムスリップしたら多分こんな感じなんだろうな。ケーキを食べて「日ノ本はこんなに美味しいものをみんなが食べられる程、よい国になった」としみりするシーンも印象的だった。

でもやっぱり一番は2度目の「今日がその日ではない」というセリフの使い方が秀逸だったことかな（大塚）

新着図書ピックアップ

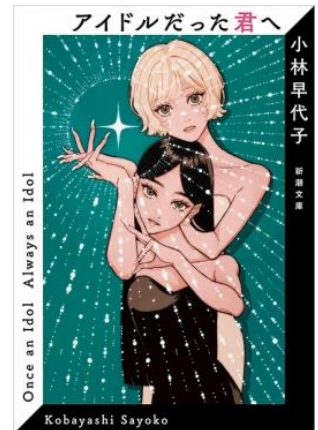
新着ピックアップは毎月、司書が「これは、ぜひ読んで！」と思う本を選びすぐってお届けします。

『アイドルだった君へ』

小林 早代子【著】 新潮社

元アイドルや、推しを取り巻く形などの短編5つからなる作品。昭和～令和への”アイドル”と“それを取り巻く社会”は移り変わってきているなあと気になり選びました。

本書は輝かしい世界の裏、応援する側など様々な角度から”アイドル”とはを読者に気づきを与えてくれる小説でした。推し変、センターの重み、卒業後、再会や、SNS 時代の新たな悩みも反映されていて、現実がリアルに描かれています。夢に向かって輝いていた日々や、その中での葛藤や迷いも率直に書かれていて、キラキラと本音、いろんな視点や立場があることを考えさせられます。中高生にもお勧め。(大原)



『それいけ！平安部』

宮島未菜【著】 小学館



あの『成瀬』の作家さんの新刊ということで、発売前から注目されていたこの作品。なんで「平安部」？と思ったのですが、どうも今までにない部活の話という事で、思いついたのが「平安部」だったそうです。しかも、そのヒントになったのが、ギャク漫画『セクシーコマンド外伝 すごいよマサルさん！！』の謎の格闘技部である「セクシーコマンド部」だということからビックリ！内容は、平安時代が大好きな主人公が、高校で「平安部」を作るため奔走する青春部活動小説！ところどころ古典の単語が出てきたりして、もしかしたら古典作品が読んでみたくなるかも？！（矢田）

『僕には鳥の言葉がわかる』

鈴木俊貴【著】 小学館

実に多くの鳥が庭にやってくる。スズメやキジバト、ヒヨドリは常連、時にツグミ、ジョウビタキ…など季節によって顔ぶれが違う。ヒヨドリは気が強く自分のテリトリーに他の鳥が入ってくると、キーキーと大きな声で鳴き、他の小鳥たちを庭から追い出しているのだ。「ここは私の場所ー！」とでも言ってるのかな？と勝手に想像しているが…。でも、この本の著者である鈴木さんは想像だけで終わらず、「シジュウカラ」という小鳥を対象に地道に観察・研究を続け、ついに鳥の言葉を解明してしまった！鳴き声を組み合わせて文章を作ることでもできるらしいですよ。(大塚)



EMC では新着図書を「ブックログ」で紹介しています。

「ブックログ」トップページ ▶ カテゴリー ▶ 2025 年6月新着

⇒<https://booklog.jp/users/suzukakyoeilib>

今月の新着本は6月頃、配架（貸出開始）予定です。





一周まわって読書が“だだくさ”になってまた

藤崎一臣の本、読んでいこう！ vol.7日

『アルプス席の母』 早見和真【著】 小学館

5月の開館予定

本屋大賞 2025 の大賞作品が発表されましたね。EMC では、毎年本屋大賞の特設コーナーを設け、本屋大賞受賞作品を予想する予想大会たるものを開催していました。参加者はポチポチ…残念ながら的中者はいませんでした。私は5年連続本屋大賞にノミネートされている青山美智子を推していましたが、残念ながら5位でした。来年こそは大賞を…。

今回のニュースレターでは歴代2位となる高得点で本屋大賞を受賞した『カフネ』を紹介したかったのですが、さすが大賞受賞作とのこともあり、返却されてもすぐ借りられるという状態(°Д°)！生徒の需要が高い本を我先に借りるわけにはいかないので、落ち着いてから借りることにします。

そういえばちょうど、1年前に NEWS LETTER でミモザの木を育て始めたとお知らせしました。覚えている方、気になっている方がいるのかわかりませんが、1年経過したので生育状況の報告を…。当初の予定では春先に黄色い花をつけリースを作る予定でしたが、日照不足？により花が咲くことはありませんでした orz 今年は、日当たりの良いところに木を移動させ、来年こそは花を咲かせたいと思います。

『カフネ』を借りることができませんでした。運良く2位の『アルプス席の母』を借りることができました。球児視点ではなく、球児の母親視点で描かれたちょっと珍しい高校野球小説。冒頭 10 ページは、ん？エンディング？と読者に思わせるような展開から始まるこの物語。神奈川で女手ひとつ一人息子を育て、関東の強豪高校から声がかかるほどの息子。そんな息子は、幼少期から憧れていた大阪の名門校と言われる甲子園常連校に進学を希望していたのだが、声がかからなかったため、憧れの高校を倒して甲子園出場を夢見て、あえて同地区の甲子園出場歴のない新興校に進学した。そして、息子とともに母親も大阪府に引っ越すことに。不慣れな土地での暮らし、厳しい父母会の掟、激痩せしていく息子。果たしてふたりの夢である甲子園出場は叶うのか…。オープニングとエンディングが繋がっているようで繋がっていない、予想外の終わり方を迎えます。

高校野球が好きな方がいかなうでしょうか。



『アルプス席の母』
早見和真【著】 小学館

5月		
1	木	8:10-17:50
2	金	8:10-17:50
3	土	休館
4	日	休館
5	月	休館
6	火	休館
7	水	8:10-18:50
8	木	8:10-18:50
9	金	8:10-18:50
10	土	休館
11	日	休館
12	月	8:10-18:50
13	火	8:10-18:50
14	水	8:10-18:50
15	木	8:10-18:50
16	金	8:10-18:50
17	土	休館
18	日	休館
19	月	8:10-18:50
20	火	8:10-18:50
21	水	8:10-18:50
22	木	8:10-18:50
23	金	8:10-17:50
24	土	休館
25	日	休館
26	月	休館/館内整理
27	火	8:10-17:50
28	水	8:10-17:50
29	木	8:10-17:50
30	金	8:10-17:50
31	土	休館

HON
TO
EIGA
COLLECTION



第12回 中澤 有希 先生おすすめ

『方舟』

夕木春央【著】 講談社

友人と従兄と山奥の地下建築を訪れた柊一は、偶然出会った家族と地下建築「方舟」で夜を過ごすことになった。翌日の明け方、地震が発生し、扉が岩でふさがれ、水が流入しはじめた。いずれ「方舟」は水没する。そんな矢先に殺人が起こった。だれか一人を犠牲にすれば脱出できる。生贄には、その犯人がなるべきだ。——犯人以外の全員が、そう思った。

読了後がゾワゾワする一冊。是非ともネタバレなしで読んで欲しいと思います。

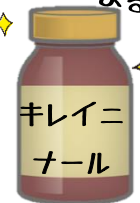
※お薦め本はリレー連載です。次のボタンはどなたに渡るかな？

読書はいい事がいっぱい！ニューロンを活性化させる特効薬にもなるみたいなのに、本を読まない人が結構いるらしい…そこで、今月の特集は、あまり読まない読書初心者にぴったりの「急げば10分以内で読める短編」です。次の説明書きをよく読んで、用量・用法を守ってお読みください。

薬の名称	朝	昼	夜	薬の効能	薬のはたらき
キレイニ ナール	1			・心のモヤモヤが なくなる ・表情が良くなる ・朝から脳が活性化	セロトニンがあふれ 出て、多幸感に包ま れ内側からキレイに なる
	・朝に適度な読書 ・音読 ・短編をサクッと				

ピンポン！

キレイになる！



No ストレス！



薬の名称	朝	昼	夜	薬の効能	薬のはたらき
ストレス ブロック			1	・イライラがなくなる ・共感能力UP ・鎮痛剂的な効果 ・ストレス7割減	脳の左前頭前野 などが活性化し、 ストレスから解放 される
	・一日6分以上 ・小説、エッセイ ・なるべく没頭				

薬の名称	朝	昼	夜	薬の効能	薬のはたらき
セレブリン 	1	1	1	・ 貧乏くささの改善 ・ 勝ち組気取り ・ 鼻につく感 UP	読むだけで意識が 高くなり、スキル UPした気になる。 鉄壁の理論武装
	・ 1日30分 ・ 自己啓発本 ・ 年50冊				

お金持ち！！



！利用上の注意

①次の人は司書などの専門家に相談すること

- 1 何を読んだらいいかわからない人
- 2 本がどこにあるかわからない人
- 3 利用しても改善が見られない人

＼カウンター前で展示中／

同時開催



図書館からのお知らせ

- グループ学習室は、中間テスト期間中大変混みあうので気をつけて！一週間前から予約可能です。
- 開館時間延長 5月7日（水）～18：50まで開館時間延長します。
- 6/9（月）～6/13（金）まで蔵書点検のため、完全閉館（立入禁止）になります。ご注意ください！

編集後記

花粉症の人お疲れ様でした！やっと花粉の季節も終わりそうです。鼻が詰まって寝られない事もなくなりますね～ 寝る前の読書と合わせて快適な睡眠を！（矢田）



過ごしや
すい季節
になってき
ました！